



2020年度 第2四半期決算 補足資料

2020年11月6日
日清オイリオグループ株式会社

(単位：百万円)

	2020年度 上期	2019年度 上期	前年同期比 増減	増減率
売上高	161,613	167,624	△6,011	△3.6%
営業利益	7,867	7,681	+186	+2.4%
経常利益	7,961	7,082	+879	+12.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,570	4,586	+983	+21.4%
海外売上高	28,240	28,812	△572	△2.0%
売上高に占める比率	17.5%	17.2%	+0.3	—

セグメント別実績

(単位：百万円)

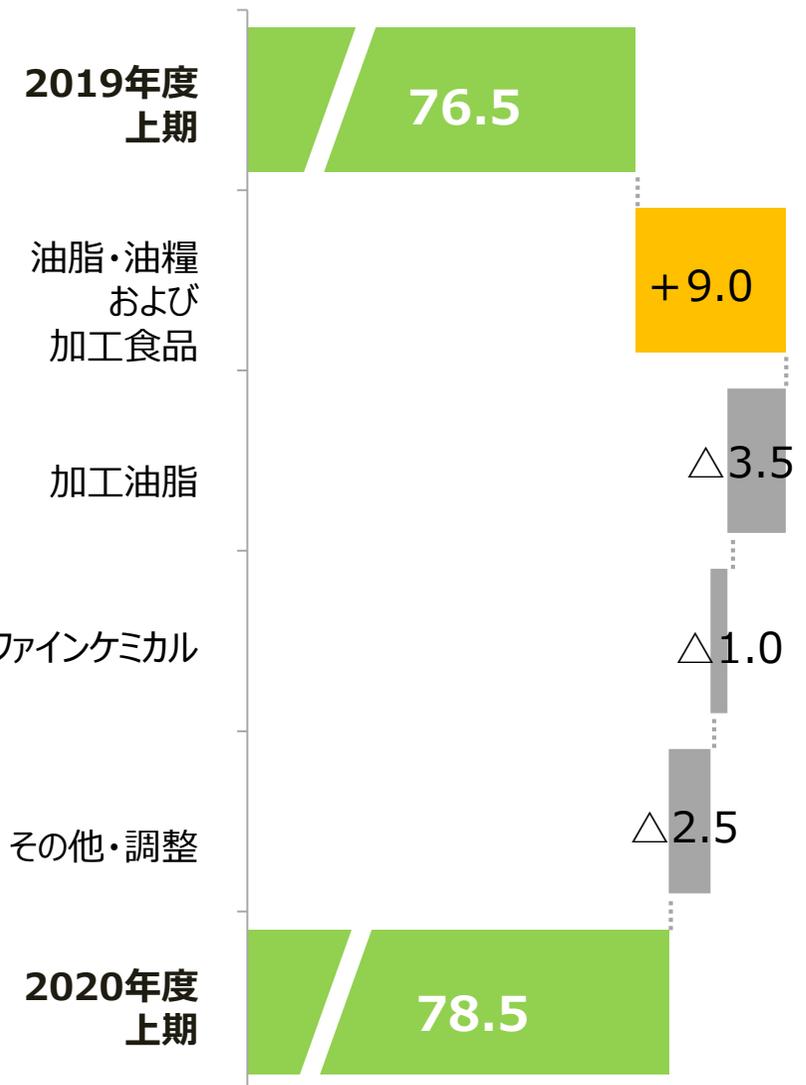
	2020年度 上期	2019年度 上期	前年同期比 増減	増減率
売上高	161,613	167,624	△6,011	△3.6%
油脂・油糧 および加工食品	113,497	117,171	△3,674	△3.1%
加工油脂	37,937	39,207	△1,269	△3.2%
ファインケミカル	8,745	9,407	△661	△7.0%
その他・調整	1,433	1,838	△405	△22.0%
営業利益	7,867	7,681	+186	+2.4%
油脂・油糧 および加工食品	5,223	4,343	+879	+20.3%
加工油脂	2,430	2,783	△353	△12.7%
ファインケミカル	648	751	△102	△13.7%
その他・調整	△435	△197	△237	—

セグメント情報：営業利益の増減要因（対前年同期比）

増減要因分析

(単位：億円)
+は利益増、△は利益減

(内訳)



油脂・油糧および加工食品	+9.0	ポイント
・販売数量変動	△2.5	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 外食需要の減少 ➤ ホームユース商品の販売増加
・単価変動（販売、原価）	+9.5	<ul style="list-style-type: none"> ➤ コストに見合った適正価格での販売
・販管費・その他	+2.0	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 広告費、経費減少
・子会社利益の変動	△0.0	

加工油脂	△3.5	ポイント
・国内加工油脂	△5.5	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 土産菓子需要等の減少
・海外加工油脂	+2.0	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 欧州向け販売の減少 ➤ パーム油時価評価（前期末時価評価戻り益）

ファインケミカル	△1.0	ポイント
		<ul style="list-style-type: none"> ➤ 化粧品原料の販売減少

セグメント情報：増減要因の内訳

油脂・油糧および加工食品における販売数量変動、単価変動の内訳

(単位：億円)
+は利益増、△は利益減

販売数量変動 △2.5

業務用・加工用	△9.0
ホームユース	+6.5
ウェルネス食品	+0.0
合計	△2.5

単価変動 +9.5 (販売+5.0 原価+4.5)

■ 販売

業務用・加工用	+4.0
ホームユース	+0.0
ウェルネス食品	+1.0
合計	+5.0

■ 原価

	原料調達		ミール販売	小計
	C&F	為替		
大豆	△3.0	+5.0	△7.0	△5.0
菜種	+7.0	+3.0	△4.0	+6.0
小計	+4.0	+8.0	△11.0	+1.0
その他商品・製造費				+3.5
合計				+4.5

加工油脂

地域	品名	変動	小計
国内	加工油脂製品 (※)	△1.0	△5.5
	チョコレート製品	△5.0	
	製菓原料等 (調製品)	+0.5	
海外	パーム加工品 マレーシア (ISF)	+2.5	+2.0
	その他地域	+1.0	
	チョコレート製品	△1.5	
合計			△3.5

ファインケミカル

化粧品原料	△2.5
化成品	+1.0
食品・化学品その他	+0.5
合計	△1.0

※ マーガリン、ショートニング、チョコレート用油脂、他

2020年度決算見通し

(単位：百万円)

	2020年度 当初計画	2020年度 見直し	2019年度 実績	前年比増減	増減率
売上高	320,000	320,000	333,416	△13,416	△4.0%
営業利益	10,400	11,500	13,133	△1,633	△12.4%
経常利益	10,800	12,000	12,634	△634	△5.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,200	8,300	8,293	+6	+0.1%

2020年度セグメント別見通し

(単位：百万円)

	2020年度当初計画	2020年度見直し	2019年度実績	前年比増減	増減率
売上高	320,000	320,000	333,416	△13,416	△4.0%
油脂・油糧 および加工食品	223,000	226,000	233,594	△7,594	△3.3%
加工油脂	76,500	74,000	76,972	△2,972	△3.9%
ファインケミカル	17,000	17,000	18,905	△1,905	△10.1%
その他・調整	3,500	3,000	3,944	△944	△23.9%
営業利益	10,400	11,500	13,133	△1,633	△12.4%
油脂・油糧 および加工食品	5,250	8,400	8,740	△340	△3.9%
加工油脂	4,300	2,650	2,861	△211	△7.4%
ファインケミカル	1,250	1,050	1,731	△681	△39.4%
その他・調整	△400	△600	△201	△399	—

セグメント情報：営業利益の増減要因 通期見通し（対前年比）

増減要因分析

2019年度

131.5

油脂・油糧
および
加工食品

△3.5

加工油脂

△2.0

ファインケミカル

△7.0

その他・調整

△4.0

2020年度

115.0

(内訳)

(単位：億円)
+は利益増、△は利益減

油脂・油糧および加工食品

△3.5

ポイント

・販売数量変動

△1.0

- 業務用・加工用：△11.5
- ホームユース：+9.5
- ウェルネス：+1.0

・単価変動（販売、原価）

△1.5

- 販売：+5.0
- 原価：△6.5

・販管費・その他

+0.5

・子会社利益の変動

△1.5

加工油脂

△2.0

ポイント

・国内加工油脂

△8.0

- 加工油脂製品：△2.0
- チョコレート製品：△6.0

・海外加工油脂

+6.0

- マレーシア：+6.5
- その他：△0.5

ファインケミカル

△7.0

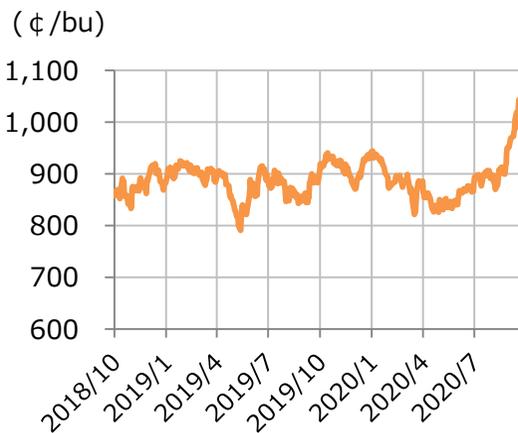
ポイント

- 化粧品原料：△7.0

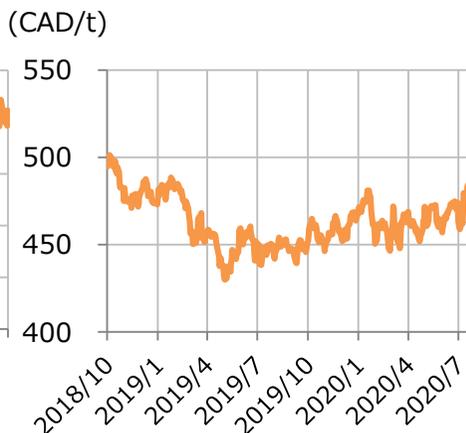
參考資料

価格推移①

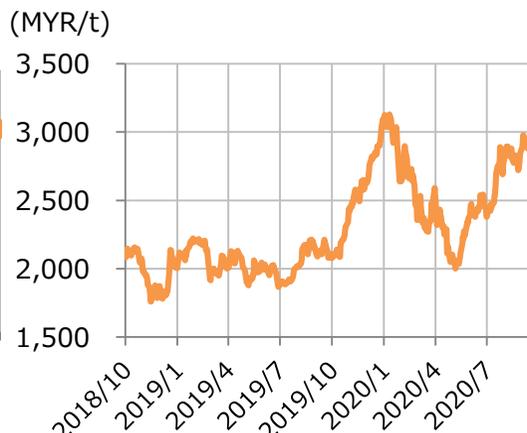
シカゴ大豆相場



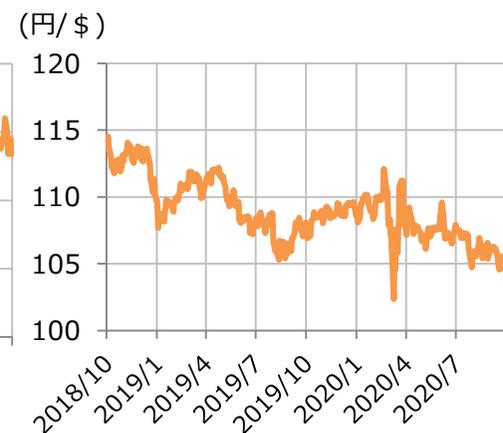
ICE菜種相場



パーム原油相場

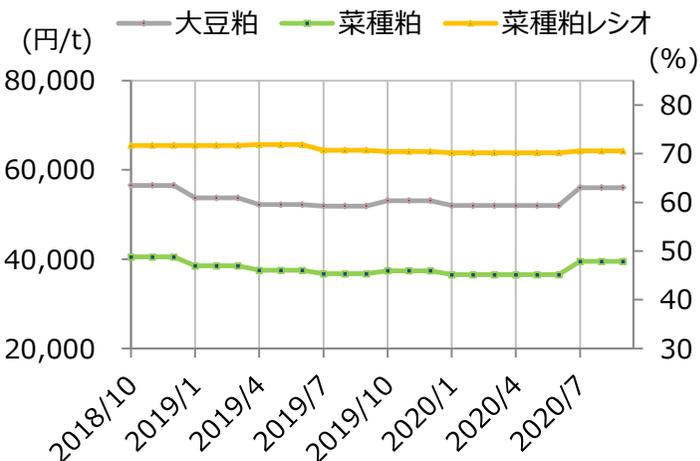


為替相場 (円/ドル)



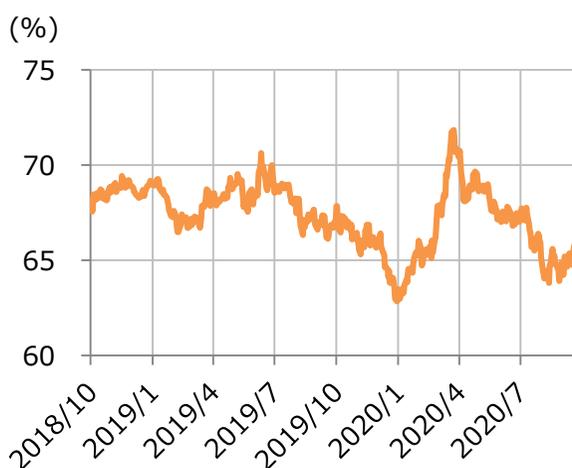
出典：Bloomberg

ミール業界平均価格



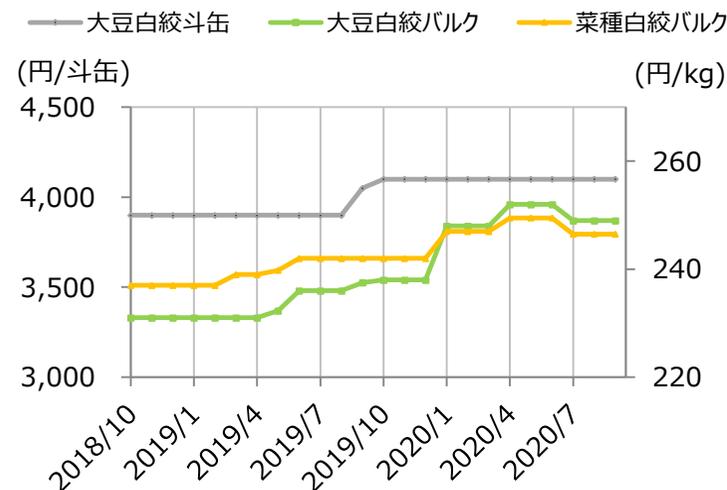
出典：油脂特報

ミールバリュー推移



出典：Bloomberg

日経市中相場 (業務用斗缶)

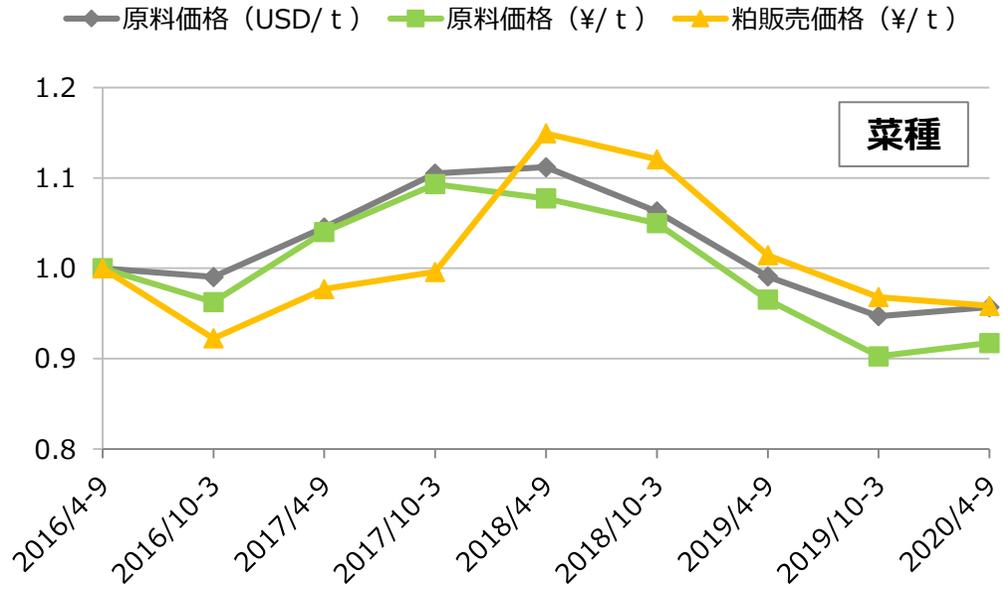
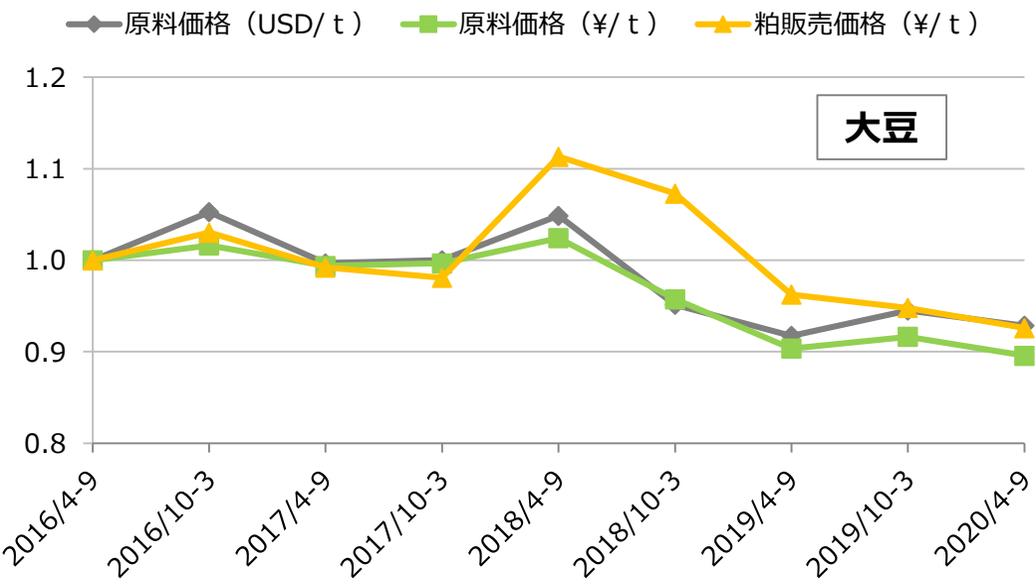


出典：日経新聞 10

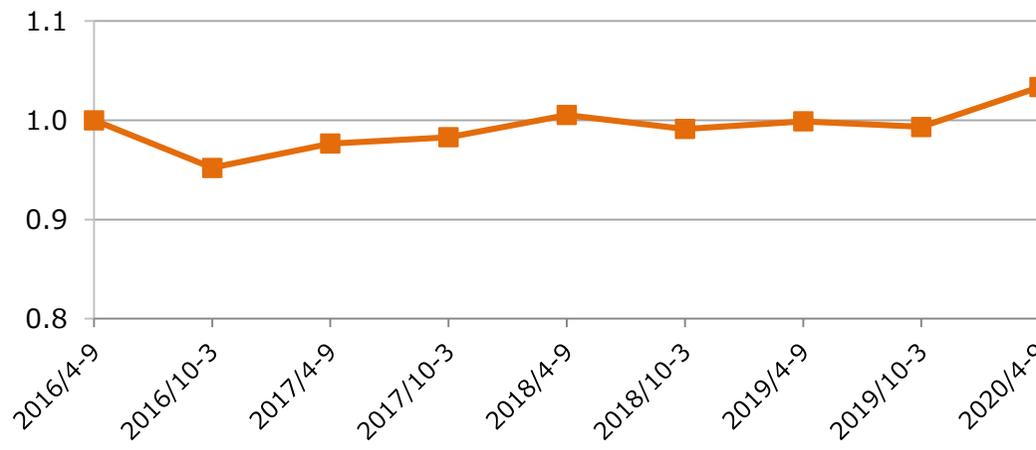
価格推移②

* 2016年4-9期を1とした指数

原料・油粕



油脂主要商品の販売価格 (ギフトを除く、加重平均単価)



※日清オイリオグループ(株)の数値